



発行所 磐城日日新聞社 編集人 高瀬 芳郎 発行人 長 高瀬 芳郎

### 常任委員を決定

#### 専門委も設置の豫定

水野町長 次いで

去る四月二十三 日町議会の選挙 位の興隆を期す として選定された

と人格のしか らしむると敬服 した。たえな 次 である、当小名 濱町は年々人口 を増加の一途を 迎り市制執行を 近き将来にひかえ町是 としての二次政策であ 港灣の完成と工場誘 致の実現に對して議員 諸氏と共に邁進したい なるお六三制の充實、あ らゆる災害の防止、農 業及び漁業の増産、失 業対策、上下水道の完 備等の施策が山積して いるので諸氏の抱負と 奮闘を生かして町勢の 發展と町民の福祉のた

### 小名浜町會續報

めに御協力を願いたい と挨拶があつたのち選挙 第二臨時出納検査会 員選挙の件に入り比佐、 小林、高木、木村、長瀬 決定

- 常任委員
  - 議長 飯塚 政雄
  - 副議長 飯塚 宗秋
  - 議員 飯塚 宗秋、飯塚 政雄、飯塚 宗秋、飯塚 宗秋、飯塚 宗秋
- 教育委員
  - 委員長 飯塚 政雄
  - 副委員長 飯塚 宗秋
  - 委員 飯塚 宗秋、飯塚 宗秋、飯塚 宗秋
- 厚生委員
  - 委員長 飯塚 政雄
  - 副委員長 飯塚 宗秋
  - 委員 飯塚 宗秋、飯塚 宗秋、飯塚 宗秋

### 小名浜町會議員に望む

#### 馬上起世治

町會議員の椅子をねらい 二十日間にわたる苦闘を 續けて獲得した議員諸氏 初選とあつて喜色満面 出せき及んだ、過般の 立会演説の時、明町會 は時間進行からといはれ たいでもないが定 刻九時を過ぎること二十

### 議長に金子氏再選

#### 新人に沸く平市會

新額二十二名を送り一新 された平市の初市會は八 日午後一時から、平市會 議事堂に開かれ、イの一番 目録に記された議長選挙 について、金子氏に再選を 決した。金子氏は、選挙 結果、議席の半数を超過 した。金子氏は、選挙 結果、議席の半数を超過 した。金子氏は、選挙 結果、議席の半数を超過 した。

### 入漁料は未決定

#### 磯立入は業者を限定

江名町下神白地先の入 漁問題の解決に就き、 昨五日江名、小名浜両 町より十三名が江名漁 協組會議室に参集、協議 の結果、江名側提案の解 決策の大半は小名浜側に 承認したが、

着いたたのちも知れない だがどうした雰囲気は今 後持續して町政の面にま だ累を及ぼし派閥的な対 立をなすようなことはあ るまいと思ふが、わいわい 町民はそれを懼れるのは 私心である、議員諸氏は私 心を捨てて自分町民の代 表者としての責任を自覚し 厳正公平な態度を堅持し て町政に参画されるよう お願したい。 初町會をみるに何か懸念 な空気が横溢しているの

第五部(土木) 委員 大泉 信雄 副委員 水竹 伊之助 第六部(農務) 委員 渡邊 賢司 副委員 町田 龜次

**油繪肖像畫揮毫**  
牧島如鳩先生愛弟子馬上幸男 畫伯精魂をこめての揮毫  
揮毫申込所 磐城日日新聞社

**提燈**  
祭神 御注文は 小泉屋へ  
祭神も近づきました  
なるべくお早く!!  
小泉屋提燈店  
小名浜町字竹町

**眼科専門**  
赤石澤眼科醫院  
赤石 澤 正義  
小名浜町(清浄の湯隣り)

**消防隊**  
三條美紀 荒川さつき 小林桂樹  
消防隊員 消防隊員 消防隊員  
消防隊員 消防隊員 消防隊員

**養生堂藥局**  
小名浜町中島 電話三七〇  
特種強壯劑 ありまます  
それを防ぎ 活力を増す

**募集**  
一、新聞擴張員 數名  
二、新聞擴張に自信のある方は學歷、年齢、男女の別を問いません  
希望の方は本社へ至急申出下さい  
小名浜町清浄の湯  
磐城日日新聞社  
電話三八七番

**釜屋**  
平九市

# 春祭りとお産デーに 名譽の功勞者表彰

## 演藝會で従業員も慰安

江名町並に江名漁業組合では本日水産デーを記念して優良漁船と優良船員の表彰式並に水産救護會の總會を挙げる。當日は江名町民會の春祭り、江名町民會の祝日のため本日を水産デー(本来は四月十三日)とし二十五年度の左記優良漁船、船員並に水産救護の功勞者に対し中山町長、底曳組組長、鯉船組合長、水産救護會長より優勝旗、表彰状を贈呈し、お産デーに併せて漁業會を慰安し、従業員を慰安する事となつた。

- 金成 徳治 底曳組組長賞  
優良漁船  
一等 第二辰巳丸 佐藤 良江  
二等 第三東洋丸 佐藤 義一  
三等 第二善實丸 中田 芳男  
四等 第二朝日丸 中田善三郎  
五等 辰巳丸 佐藤巳之助
- 第一 第五金榮丸 (江名)  
第二 第三開運丸 吉田 義勝  
第三 第六大成丸 金成 恒男  
第四 第六太陽丸 吉田 喜好  
第五 第三太陽丸 吉田 喜好
- 鯉船第五日丸 佐藤 良江 (中之作)

- 分團長 藤倉 助雄 副 鹽 儀武  
内 郷分團長 加藤 武久 副 松崎幸太郎  
好 問分團長 長野 清吉 副 藤原 小野  
小 名浜分團長 小野 米雄 副 長 勝見 米雄  
永 戸分團長 高松 勝一 副 長 猪狩 徳右衛門  
高 久分團長 猪狩 徳右衛門 副 長 猪狩 徳右衛門  
大 野分團長 西山 徳一 副 長 猪狩 徳右衛門  
江 名分團長 藤田 留治 副 長 猪狩 徳右衛門  
夏 井分團長 青木 敏明 副 長 猪狩 徳右衛門  
湯 島分團長 遠藤 光一 副 長 猪狩 徳右衛門  
湯 野分團長 佐久間 忠一 副 長 猪狩 徳右衛門  
草 野分團長 小澤 守一 副 長 猪狩 徳右衛門  
四 倉分團長 大井川 正夫 副 長 猪狩 徳右衛門  
大 浦分團長 長岡 出三郎 副 長 猪狩 徳右衛門  
赤 井分團長 長崎 誠平 副 長 猪狩 徳右衛門  
上 下小川分團長 長野 一雄 副 長 猪狩 徳右衛門  
川 前分團長 長赤塚 清重 副 長 猪狩 徳右衛門
- 個人表彰  
1. 地方事務所長訓示  
2. 支部長訓示  
3. 支部長訓示  
4. 支部長訓示  
5. 支部長訓示  
6. 支部長訓示  
7. 支部長訓示

# 消防團連合検閲

## 優良團員の表彰を行う

五月七日平市に於て平方部郡下聯合消防團二十六年度定期検閲が実施され、自曜日好天に恵まれた平市は唯でさえ殺到する日曜日のことと郡下消防團の検閲の入来で時ならぬ賑いを呈した。午前八時本町通り一丁目角より二丁目、三丁目、と東へ整列した消防團の検閲に交通整理のお巡りさんも初夏の陽に照らされ汗を流すの姿、背から肩にかけて何れも赤く染め抜いた特有の法被(ハッピ)姿の群像が本通り西から東へ秩序整然と並んで進んで受ける。

- 無火災表彰  
◎団体表彰  
(七年) 大野村消防團  
(一年) 夏井町消防團  
優良消防團  
大野村消防團  
夏井町消防團  
小川村消防團  
川前村消防團
- ▽優良消防分團  
内郷消防分團第一分團  
第二分團  
第三分團  
第四分團  
好問分團  
第二分團  
第六分團  
江名町消防團  
第二分團  
第三分團  
第四分團  
第五分團  
第六分團  
湯島分團  
湯野分團  
草野分團  
四倉分團  
小名浜分團  
長瀬分團  
赤井分團  
上下小川分團  
川前分團

### 催開輪競平回

毎日12レース 連続勝抜戦  
5月11、12、13、14  
10時発売開始・小雨決行

- 分團長 藤倉 助雄 副 鹽 儀武  
内 郷分團長 加藤 武久 副 松崎幸太郎  
好 問分團長 長野 清吉 副 藤原 小野  
小 名浜分團長 小野 米雄 副 長 勝見 米雄  
永 戸分團長 高松 勝一 副 長 猪狩 徳右衛門  
高 久分團長 猪狩 徳右衛門 副 長 猪狩 徳右衛門  
大 野分團長 西山 徳一 副 長 猪狩 徳右衛門  
江 名分團長 藤田 留治 副 長 猪狩 徳右衛門  
夏 井分團長 青木 敏明 副 長 猪狩 徳右衛門  
湯 島分團長 遠藤 光一 副 長 猪狩 徳右衛門  
湯 野分團長 佐久間 忠一 副 長 猪狩 徳右衛門  
草 野分團長 小澤 守一 副 長 猪狩 徳右衛門  
四 倉分團長 大井川 正夫 副 長 猪狩 徳右衛門  
大 浦分團長 長岡 出三郎 副 長 猪狩 徳右衛門  
赤 井分團長 長崎 誠平 副 長 猪狩 徳右衛門  
上 下小川分團長 長野 一雄 副 長 猪狩 徳右衛門  
川 前分團長 長赤塚 清重 副 長 猪狩 徳右衛門

### 家事

濡れた靴の手入れ  
靴は二、三足を準備し、交互に履くのが最も理想的。一足しかない時は特に手入れが必要。靴が濡れた時は脱いで、乾いた紙を詰め、湿気がとれたら肉身をいためて探つた油を温いうちによくすり込む。

### 衛生

洗髪後の注意  
シャンプーを使つて髪を洗つた時、シャンプーに含まれて、シヤンパに含ませた油は、成分は毛髪を痛めるから必ずその後をよく洗ふこと、その後で食酢を必要とする。

### 田丸故障

自力で歸港  
小名浜町吉港小屋の内佐藤明氏所有田丸(三屯半)は昨七日原釜より歸港途中油圧機合十五番の海面で機関故障のため救助を依頼したので小名浜海上保安部所属うづらが出動したが、故障修理が出来たので事なく小名浜に歸港した。

### 田人村でも植樹祭舉行

植樹祭舉行 田人村山田森林組合共催のもとに四日午前十時より田人村役場に於て緑化運動期間中の行事となる植樹祭を舉げた。

### 魚菜市況

魚市場 魚市場 魚市場  
魚市場 魚市場 魚市場  
魚市場 魚市場 魚市場

### 天気概況

本日 北東の風、一時稍強く始めは曇り勝つたので事なく小名浜に歸港した。

### 落磐の防止

内郷礦を指定

お祭りのハキモノは是非専門の店へ  
大菱商店  
小名浜町中坪 電話四二一

小名浜町(新米旅館横丁)  
本美容室  
そよ風に髪をうるわしく

江前戸江  
小料理  
電話二二八

あらゆる競争!!  
運動、勉強、事務、労働  
ツカレをハネ返す  
活力剤 ポリグロン (300円)  
ダルマ薬局  
小名浜町本町 電話二二三番